

□議員名：森山喜久

1 市職員の働き方改革について

論点	1人当たりの残業時間の変化はどのようになっているか。
回答	ここ3年間、1人当たりの月平均時間数だと令和4年度が10.6時間、令和5年度が10.1時間、令和6年度が9.4時間。管理職を除いて360人ぐらいが対象となっており、令和4年と令和6年を比べると、1.2時間減っており、大体月に430時間ぐらい時間外が減っている。

論点	年休の取得状況はこの3年間でどうなっているのか。
回答	令和4年度が10.5日、令和5年度が12日、令和6年度が13.2日と増えている。

論点	改革の中で、宇部市は10月1日から開庁時間の変更がされるが、これは本市の職員の働き方に関しても一定の影響が出てくるかと思う。本市の状況はどうか。
回答	全国的に開所時間を短縮する自治体は徐々に増えている。来庁者の減少に伴い、人件費とか光熱費とかを削減していく、あるいは職員の働き方改革から職員の負担を軽減していくものだと思うが、市民サービスの観点に立てば、ちょっと不便になったということがあるので、タイミングは慎重に判断していく必要があると思う。本市では現時点で開所時間を短くすることは考えていない。

論点	令和7年6月1日より事業場は職場での熱中症対策が義務化されたが、本市環境衛生センターの屋外作業場での熱中症対策の取組状況はどうか。
回答	屋外現場にテントを立てて日陰を確保し、大型扇風機を3台設置と冷蔵庫や冷水入給水タンクなどを設置している。また、冷房を効かせた2トンドンプ車を現地に配置し、クーリングルームとして使用している。職員に対しては、適時、クーリングルーム等で休憩を取らせ、塩飴、塩分タブレット、経口補水液を提供し、昨年度から希

	望者に空調服を貸与している。
--	----------------

論点	資源ごみや燃やせないごみ等、市民が持ち込まれる最終処分場にある屋外作業場で仕分け作業をするのではなく、中間処理施設での仕分けは考えられないのか。
回答	中間処分場でもリサイクルプラザでも行っている状況である。

論点	あくまで処分場は埋め立てる場所であり、その前の中間処理施設できちんと仕分けをしていく形が必要だと思う。中間処理施設の敷地内であれば、テントではなく環境がもう少しよくなると考えるが、どうか。
回答	スペースを見ながら、また市民の利便性も考えながら対応したいと考えている。

2 地域計画から見てきた本市の農業について

論点	現時点における70歳以上の農業者数と農地面積の合計は幾らか。その数字が全体に占める割合、個人農業者の中に占める割合は幾らで、その数値からどのような課題があると見ているのか。
回答	令和7年3月末の70歳以上の農業者数674人、農地面積202ヘクタールとなっており、70歳以上の農業者数の全体に占める割合は39.3%、農地面積の割合は19.9%。70歳以上の農業者数の個人農業者に占める割合は39.7%、農地面積の割合は24.9%で、担い手の高齢化が進展していることが分かり、今後の地域農業を維持していく上での大きな課題であると認識している。

論点	地域計画では有機農業等の取組の導入を検討している地域もあるが、本市の有機農業推進計画の進捗状況と予算措置はどうか。
回答	有機農業推進計画の進捗状況は、現在、素案を作成し、国の中国四国農政局や山口県との協議を行っている。予算措置については計上していない。

論点	有機農業推進計画は、山口県美祢農林事務所の担い手支援課長やJA営農センターの所長、市職員、有機農業代表者として有機ネット山口西部が加わった状況でワーキンググループとして進んでいたが、今回は入っていないのか。どういう状況なのか。
回答	この計画については数年前から山陽小野田市も取り組んでおり、近いうちに計画策定に着手すると令和3年12月の議会の一般質問の中でも答えている。それから3年から4年経過して、まだ策定していないが、有機農業されている方が非常に少ないと認識している。有機ネット関係者が、たまに市農林水産課に訪ねてきていることは聞いているが、具体的な状況はまだ把握できてない。

論点	当初は、あくまで団体と協議を積み重ねてきたはずだが、このたびはそういったものはしないで、国と県とで協議した結果をもとに、計画をやっていくということか。
回答	今のところはそう考えているが、必要に応じて、関係者の方といろいろな意見交換をすることは検討していきたいと考えている。

論点	毎月定例で行われる営農センター会議には中四国農政局山口県支部と山口県美祢農林事務所も来ており、営農センター長と市職員もいる。その会議終了後に有機農業の団体の方々を呼んで、意見交換をすることも可能と思うが、その辺はどのように考えているのか。
回答	検討させていただきたい。